

現在広島県三原市近郊地域において、BDFの活用領域はまだまだ少ない。2009年度より有限会社道原運送が久井町1台・大和町2台の給食配送を委託され、株式会社無垢が製造したBDFを使用して運行を実施することになった。「J-VER制度」活用によって、更に大きなムーブメントへ拡げていきたいと考えている。BDFは、「カーボンニュートラルによる化石代替燃料」として近年注目を集めている。学校給食の配送車両にこのBDFが使用されることにより、従来以上に目に見える形で小中学校の生徒にアピールでき、「環境教育」にも役立てることが出来る。廃食油を垂れ流せば、それによって浄化槽の悪化や河川の水質汚染が起き、引いては地球環境に悪影響を及ぼすことになる、環境問題は実は身近なところから始まっているという「意識の啓発」にも繋がるものと期待される。

プロジェクトの実施場所	広島県三原市
削減量(予測)	年間 5 t-CO2
在庫量(2011年9月時点)	5 t-CO2
クレジットの発行時期	2011年 8月
1t-CO2あたりの希望単価	¥20, 000

【僅か5tに込められた熱い思い！】

J-VER史上始めて以来最も低い排出量「5t」。このプロジェクトに取り組む時様々な意見が会議で出された。総勢4名の出来立てのベンチャー企業が取組みには気の遠くなるようなハードルと感じたからだ。もともと「子供達が環境に興味を持つことは当たり前」の世の中になって欲しいとの思いから親しみやすいキャラクターを作り「環境教育」に取り組みたかった。

実際に給食配送先の学校からオファーが有り、環境教育を実施した時の子供達のキラキラした目が印象的で、J-VERに取り組んで良かったと感じた瞬間があった。

こんな小さな企業でもJ-VERが取得出来るのだと言う事例も作りたかったのです。

【ストーリー性のある排出権！】

購入先は環境・教育・学校給食がキーワードのプロジェクトの為、文房具メーカー・イベント・コンサート等・排出権の地産地消を考え地元企業等CSR・イメージUPに繋がります。



■担当者連絡先

(株)無垢 代表取締役 道原

TEL:0847-32-8882 Email: info@mooq.co.jp